

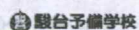
北摂三田高等学校 進学講演会

「大学入試を見据えて」

～将来を見すえた進路選択～



駿台予備学校神戸校 教務マネージャー 川道 善弘



2 受験生の意識の変化

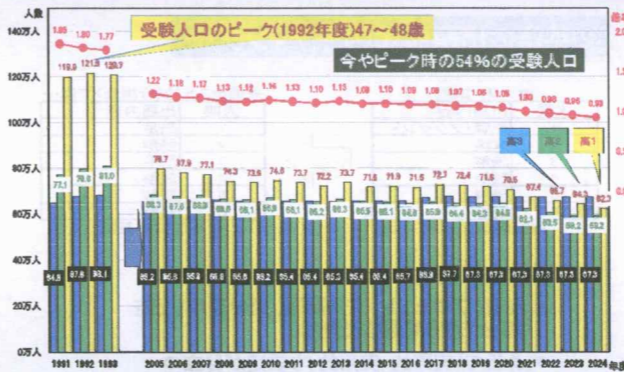
Q1.合格・不合格は保護者の協力と関係があると思いますか？



【駿台校内生アンケートから(2020年度入試 高3調査集計)】

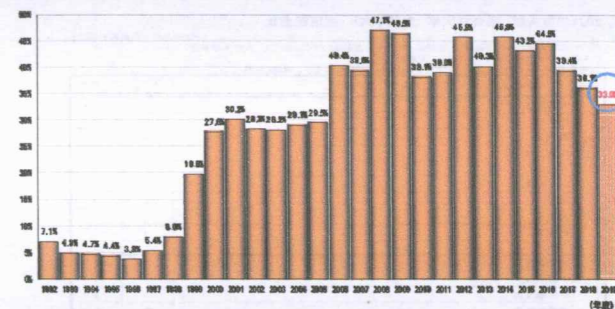


3 受験人口と大学入学定員推移(1991~2024年度)



※2021年度以降は駿台推定値

4 私立大学 定員割れした大学の割合の推移(1992~2019年度)



■入学人数が定員に達しなかった私立大の割合は、2019年度は33.0%
 ■受験人口減少、大学入学定員増加などにより、中下位層を中心に安易な大学選択をする層が増加してきたが、保護者の世代交代で「志望大学にこだわる層」が増加しつつある。
 ※私立学校振興・共済事業団調査から

6 安易な妥協・不本意入学者の増加

2万人を上回る再受験生？

直面する「困難」から「安易な方向」に逃げて、結局は、「大きな回り道」をしていることのムダ！
 2020年度は、コロナ禍で再受験生が大幅減少、それでも2.2万人！

■大学・短大志願状況(※文部科学省集計データより)						
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
(A)大学・短大志願者数	71.9万人	71.5万人	72.7万人	72.4万人	71.6万人	70.5万人
(B)大学・短大入学者数	65.1万人	64.6万人	65.0万人	64.4万人	64.3万人	64.6万人
(C)=(A)-(B)	6.8万人	6.9万人	7.7万人	8.0万人	7.3万人	5.9万人

■年度大学入学共通テスト(旧センター試験)志願者数(※大学入試センター発表より)						
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
(D)純粋な再受験生志願者数	9.6万人	9.9万人	10.4万人	10.7万人	10.0万人	8.1万人
(E)=(D)-(C)	2.8万人	3.0万人	2.7万人	2.7万人	2.7万人	2.2万人



7 大学を辞めた人たちの声

「共通テスト(センター試験)で失敗。自分の得点で入れる大学を選んでしまった。高校の時より周りの人のレベルが低く、嫌になった」

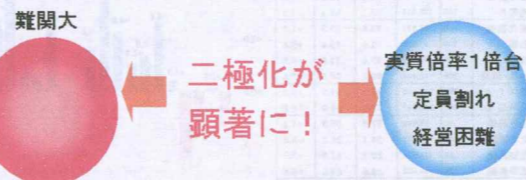
「模試でE判定ばかりで、入試が怖くなった。取り合えず、大学へ入ってしまったがやりたいことが見つからず、不登校になってしまった」

「数学が苦手、私立文系3教科に絞って勉強。結局、全てが中途半端になり、滑り止めにギリギリ入学。不本意入学だったので、モチベーションが続かなかった…」



8 大学入試の二極化

少子化⇒大学全入時代



大学全入時代だからこそその難関大志向の高まり
 「受験生が大学を選ぶ時代」

10 これからの時代は・・・

大学卒業生に求められる「もの」の変化

「大学卒業」に価値があった時代はもはや過去
 「難関大を卒業だけ」すれば価値があった時代も終焉へ!!
 「大学で何かを身に付け、それを「武器」にして、「社会人としてどう考え、どう行動できるか」が問われる時代に!!

難しい将来予測=安定性のある職業などはない？

「今後10~20年程度で、米国の総雇用者の約47%の仕事が自動化される可能性が高い」
 ※ オックスフォード大 マイケル・A・オズボーン准教授
 「子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう。」
 ※ デューク大学 キャシー・デッドソン教授



11 行くべき大学とは・・・

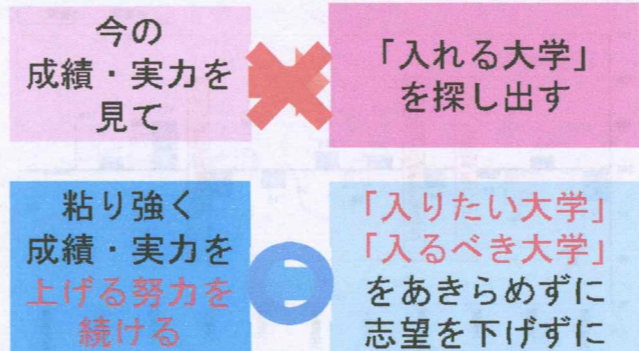
「やりたいことができる大学」
 「やりたいことが見つけられる大学」
 ↓
 「入るべき大学」



12 難関国立10大学<前期>志願者数推移



15 これからの取り組みで大切なこと



16 大学入試のポイント

大学入試のポイント



17 2022年度 大学入試スケジュール

【国公立大学】	【私立大学】
大学入学共通テスト受験案内(要項)交付 (9月上旬~)	大学入学共通テスト出願 (9月下旬~10月上旬頃)
総合型選抜(9月~)結果発表/2/2まで 学校推薦型選抜(11月~)	学校推薦型選抜(11月~)※要項2021年度で変更あり
大学入学共通テスト(1/15~16)⇒データネット自己採点集計(1/17)	
個別(2次)試験出願(1/24~2/2)	私立大学一般入試(1月末~3月中) ①私立大学入試一般入試(1月末~2月) ②私立大学入試一般入試(2月~3月) ③私立大学入試一般入試(3月~)
前期日程試験(2/25~)	私立大学一般入試(1月末~3月中) ①私立大学入試一般入試(1月末~2月) ②私立大学入試一般入試(2月~3月) ③私立大学入試一般入試(3月~)
中期日程試験(3/8~)	私立大学一般入試(1月末~3月中) ①私立大学入試一般入試(1月末~2月) ②私立大学入試一般入試(2月~3月) ③私立大学入試一般入試(3月~)
後期日程試験(3/12~)	私立大学一般入試(1月末~3月中) ①私立大学入試一般入試(1月末~2月) ②私立大学入試一般入試(2月~3月) ③私立大学入試一般入試(3月~)

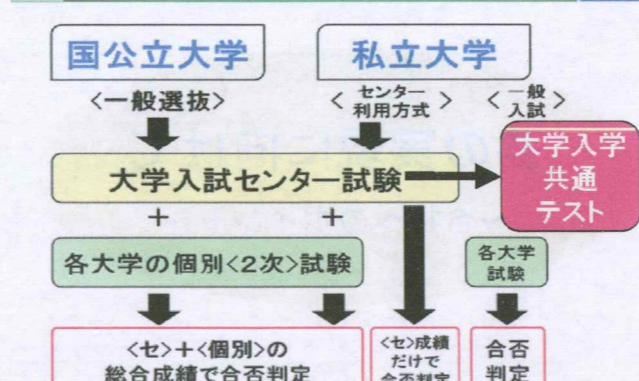


18 2021年度 大学入学共通テスト時間割

科目	試験時間	試験時間	試験時間
国語	100分	100分	100分
数学	100分	100分	100分
英語	100分	100分	100分
理科	100分	100分	100分
社会	100分	100分	100分



19 <一般選抜>の基本イメージ



20 「大学入学共通テスト」について

①英語の配点

センター試験	筆記 : 200点	リスニング : 50点
共通テスト	リーディング : 100点	リスニング : 100点

※入試における比率を決めるのは各大学!

試験	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問
読解	2問	2問	1問	1問	1問	1問



21 共通テスト 英語配点比 ~駿台HPより~

2021年度入試 国公立大学 共通テスト 英語配点比

※2021年度入試の一般選抜(総合型選抜、学校推薦型選抜を除く)における、大学入学共通テストの英語(リーディングとリスニング)の配点比です。
※専攻科・専攻領域に応じた配点比が適用されるので、必ず各大学の募集要項をご確認ください。

区分	大学名	リーディング	リスニング
難関国立10大学	北海道大	1	1
	東北大	3	1
	東京大	7	3
	産業工大	1	1
	一橋大	1	1
	名古屋大	3	1
	京都大	3	1
	大阪大	3	1
	九州大	4	1
	神戸大	3	1
	筑波大	1	1
難関国立10大学以外	岡山医科大	1	1
	小樽商科大	1	1
	徳島大	3	2
	北見工大	3	1
	北海道教育大	1	1
	弘前大	1	1
	群馬大	4	1
	新潟大	1	1
	山梨大	1	1
	富山大	1	1

22 「大学入学共通テスト」について

②英語の出題形式(リーディング)

センター試験		共通テスト(試行調査)では...	
大問	出題内容	大問	出題内容
1	発音・アクセント	1	読解
2	文法	2	読解
3	読解	3	読解
4	読解	4	読解
5	読解	5	読解
6	読解	6	読解

※設問は日本語 ※設問は英語

- 問題文も英語
- 発音、アクセント、文法問題、語句整序などを単独で問う問題は出題なし
- 身近で「実地的・実用的」な設定が目立つ

23 共通テスト 科目別分析

【英語・リーディング】
すべて読解問題となり、題材は日常的なものから意見文や叙述文まで様々な内容が扱われた。設問では意見と事実の区別を問うものやプレゼンテーションのスライドを完成させるもの、解答として当てはまるものを二つ選ぶもの等が出題された。読解量が大幅に増加し、多面的に情報を処理することが求められたものの、難易度は昨年センター試験並であった。

【英語・リスニング】
昨年センター試験と比べて音声情報と図表などの視覚情報を組み合わせる問題が増えた。日本語で設問の状況を与えられるなど、各場面や目的に応じた聞き取りを要する実践的な英語力が問われた。第3問以降は音声の1回しか流れなかったが、取り組みやすい問題も見られ、難易度は昨年センター試験並。

24 共通テスト 科目別分析

【数学A】
昨年センター試験と比較すると、大問数、配点は変わらず、一方で試験時間増加に伴い文章量や計算量は増加した。第1問、第3問の一部で会話形式の問題が出題され、第2問「2次関数」で地上競技のスライドとピッチに関する現実の事象を題材とする問題が出題された。昨年センター試験より易化。

【数学IB】
関数の性質やグラフの特徴を考察する問題、会話形式の問題が、試行調査と同様に出現された。また、これまでのセンター試験では第5問であった「確率分布と統計的な推測」が第3問で出題された。昨年のセンター試験と比較すると、ページ数は増加したが計算量が減少したため、昨年センター試験より易化。

【国語】
昨年のセンター試験と比べて、設問数は減少、解答数は増加。センター試験の出題傾向を踏まえつつも、第1問では、文章を理解するために作成されたノートを用いた出題が、第4問では、時と文章との複数テキストでの出題がなされるなど、試行調査と同様、複数の文章や資料を関連付けて考える力が求められた。昨年センター試験よりやや難化。

25 2006~2021年度 大学入学共通テスト/大学入試センター試験 5教科7(8)科目<900点満点>予想平均点推移



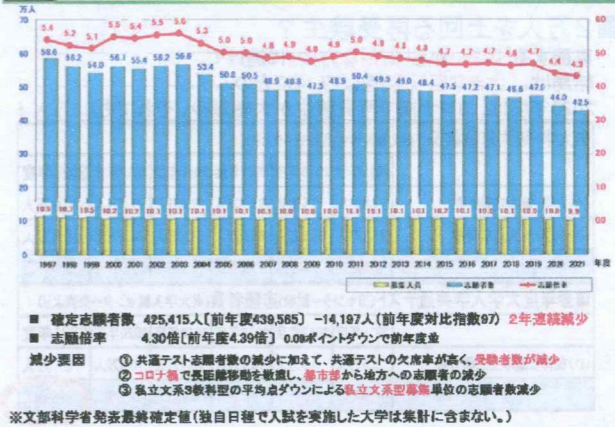
26 2021年度大学入学共通テスト / 2020年度大学入試センター試験 主要科目平均点2ヶ年比較



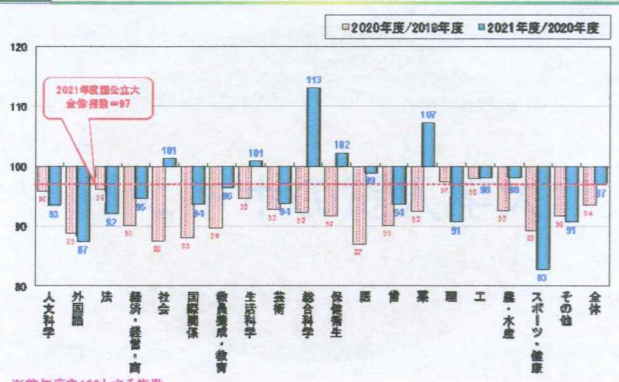
27 共通1次試験・大学入試センター試験 制度変更期の総合得点平均点推移



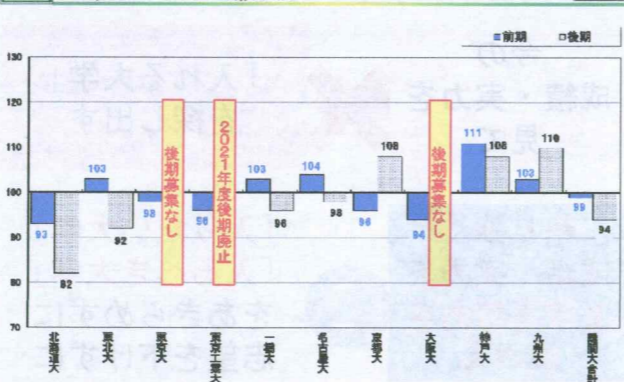
28 国公立大学 一般選抜確定志願者数推移(1997~2021年度)



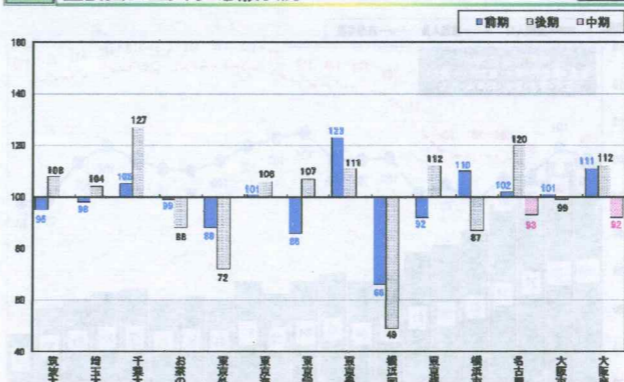
29 2021年度入試 国公立大 系統別志願状況



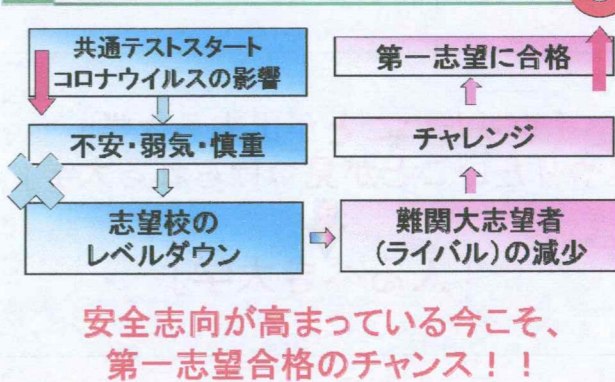
30 2021年度入試 難関国立10大学 志願状況



31 2021年度入試 主要国公立大学 志願状況



32 入試に対する考え方



33 新型コロナウイルスの影響や 変革期の入試では、 正確な情報把握ができないまま、 志望を下げ弱気な出願や 推薦入試に向かってしまう傾向 周りが勝手に諦めてくれる年に受験

志望大学に合格できる“絶好のチャンス!”

34 夢の実現に向けて ~合格へのポイント~

夢の実現に向けて ~合格へのポイント~

35 一般的な大学の入試教科・科目

国公立大学	文系	理系
大学入学共通テスト	地歴公民2+国語+外国語+数学2+理科①2	地歴公民+国語+外国語+数学2+理科②2
個別(2次)試験	外国語+国語+(地歴公民or数学)	外国語+数学+理科(2or1)
私立大学	文系	理系
一般入試	外国語+国語+(地歴公民or数学)	外国語+数学+理科(2or1)

* 大学・学部・学科・方式により、指定される教科・科目が多様化している
* 医学部医学科では、面接が課される
* 医学部医学科だけでなく文系・理系でも論文や総合問題が課される大学がある

私立大学は主要3教科が課される大学が多いが、1~2教科で受けられる、または4~5教科課される方式もあるので、各大学ごとに最新の入試選抜要項を確認が必要

36 国公立大の配点パターン

共通テスト重視配点	均等配点	個別重視配点
個別学力試験に比べて共通テストの配点比率が圧倒的に高い大学。共通テストでの高得点が出願の絶対条件になる。また、その年の平均点にも注目が必要。	共通テストと個別試験の配点比率がほぼ同じ。共通テストと個別学力試験、そのどちらもバランスよく得点できる力が必要になる。	共通テストより個別試験の配点比率が高い。旧帝大など難関大に多い配点で、2段階選抜突破のためにも共通テストでは高得点をとっておきたい。

37 国公立大学の入試科目・配点を意識する

大学	共通テスト 計225点	個別試験 計975点
京大 理学部	外+理 数学 国語 理科2 歴公2 50 25 25 50 50 25	英語 数学 理科2 国語 225 300 300 150
大阪大 法学部	外+理 数学 国語 理科 歴公2 100 50 50 100 50 100	英語 数学 国語 150 150 150
神戸大 工学部(機械工)	外+理 数学 国語 理科2 歴公2 50 25 25 80 50 40	英語 数学 理科2 170 180 180

38 現役合格のために

①教科書の徹底理解
⇒土台を築くコトが重要
繰り返し学習
高校の授業の重要性を認識する

■学習習慣の確立

39 現役合格に向けて(学力面)

高1	高3
<p>基礎学力を身につける</p> <ul style="list-style-type: none"> ★全科目隔たり無く学習(特に英数国は重要!) ★高1・2の分野は入試の基礎! ★苦手分野・科目を作らない! 	<p>理文・志望に合わせた学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ★部活との両立を工夫 ★理科、地歴・公民の先取り学習 ★英数国の基礎力完成 ★不得意科目・分野の早期克服
	<p>実践力を養う</p> <ul style="list-style-type: none"> ★過去の問題を研究する ★時間配分を意識して演習する ★共通テスト対策の徹底 ★二次・私大対策の完成

40 大学入試に問われる能力とは?

大学が求める力とは?

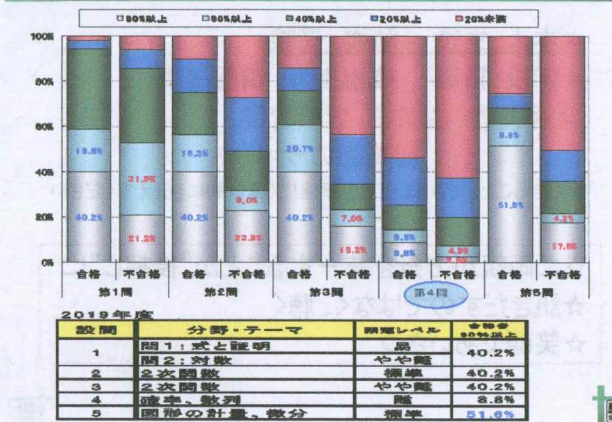
- × 難問・奇問を解ける力
- 基礎的な知識

それを有機的に結びつける力=応用力

↓

ベースとなる知識=「今、受けている授業」
学校での授業を第一に!

41 京大大成績開示データ 個別試験 文系数学 設問・合否別予想得点率



42 現役合格者がやっていること

★基本的な学習習慣の確立

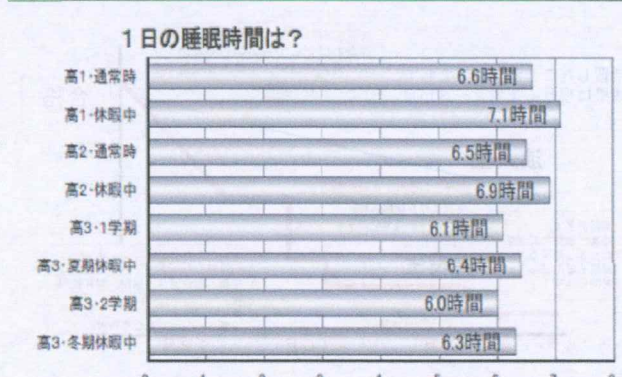
Q: 成順の伸びた理由は? (駿台現役合格者アンケートより)

- 予習・復習に重点をおいた 83.0%
 - 予習・復習の両方に重点をおいた ⇒ 38.0%
 - 予習に重点をおいた ⇒ 14.0%
 - 復習に重点をおいた ⇒ 48.0%
- 授業に集中した 41.3%
- ノートを役立てた 20.3%
- 先生に相談した 19.0%
- その他 10.6%

43 現役合格者タイムスケジュール例



44 睡眠時間は?



45 合格者はここが違う! タイムマネジメントの重要性

■「時間がない」→時間を「創り出す」という発想

(例)長期休暇(春・夏・冬休み中)、何も予定がない1日...24h

- > 欠かせない時間を計上する
睡眠(7h)・食事(3食計2h)・入浴(0.5h)
- > 「息抜き時間(3h)」 「予備時間(1.5h)」
- > それ以外が勉強の時間!

■ルールを作る

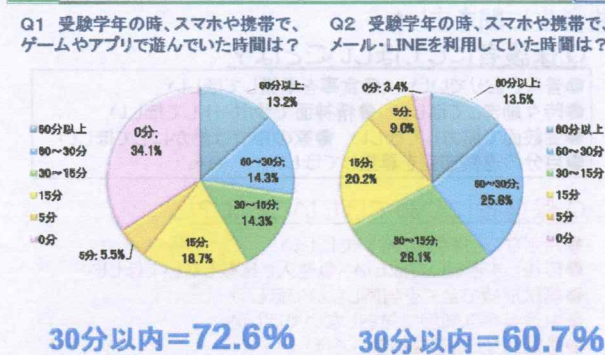
(例)高校・予備校の授業がある日

- > 毎朝30分は英単語
- > 帰ったら部屋に直行して、復習が終わったら着替える
- > 寝る前1hは暗記物 など

46 スキマ時間活用のために注意すべきこと

せっかく『スキマ時間』を作って
努力を積み重ねても、その効果を打ち消す行為
『スマホ時間』が上回っては意味がない。

47 現役合格者に聞きました①



48 現役合格者に聞きました②

Q: スマホ利用について、後輩でアドバイス

- ・スマホ・ゲームをやめられないなら、「やるときは時間を決めてやる」。勉強の息抜きとか、それ以上は寝に預ける! (30分)
- ・私は受験学年の時はあえてガラケーにしていました。(0分)
- ・夜のスマホは眠れなくなるので注意。私はネットを制限した。(0分)
- ・友達とは20時過ぎたら、何があっても返信しないと決めた(80分)
- ・効率よく気分転換に利用なんて、ほとんどの人ができないと思いますので、連絡に必要なもの以外は消した方がよいと思います。(0分)
- ・私は、このアンケート掲載を見てから、スマホ断ちしました。(0分)

■所感

- ・自分は80分以上使っていたというOBも、アドバイスでは「やめた方がいい」と言ってます。
- ・80分以上使用している合格者からもっと制限している人は第一志望大学へ...という声多数
- ・英単語・化学式・古典単語などのアプリを入れただけで満足してしまっていたという声あり

49 現役合格のために

②模試の徹底活用

- ・模試復習
わからなかった問題、まぐれ正解の問題の復習
ケアレスミスをなくす努力
- ・次回の数値目標の設定
- ・本番をイメージ(時間配分、解答順など)
- ・表現力の練習(アウトプット)

50 模擬試験の活用法

- ①弱点科目・分野の発見
学習理解度の確認
- ②答案作成力の養成
- ③入試本番の予行練習による
精神力の養成
- ④志望校選択の目安に
⇒高3後期の模試は出願校選定の目安に!

51 模試の活用法-成績表の見方<表面>



52 成績表の見方-分野ごと

科目	設問内容	得点/配点	偏差値	全国平均点	全国平均点との差	偏差値との差	偏差値	偏差値	偏差値
1	長文読解	4 / 50	39.6	14.2	-10.2				
2	長文読解	26 / 40	66.2	14.6	13.5				
3	自由英作文・新文読解	16 / 50	40.7	20.2	-10.2				
4	文法・語法・読解	6 / 30	41.2	10.3	-4.3				
5	リスニング	15 / 30	56.1	11.6	3.4				

全国平均まであと24.7点

みんなが取れているところを、落とさない!

53 学力の定期的な自己分析

模試を受けることで「基礎力」「応用力」を測る

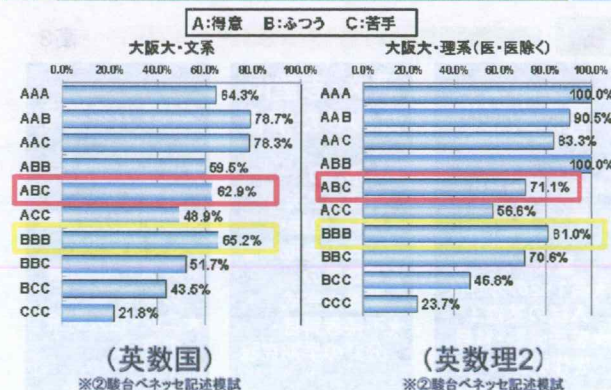
模試は、間違えた問題に「お金を払っている」

間違えた問題だけを、3回復習する

- ①模試当日、答え合わせをして「復習その1」
 - ②1か月後、結果が返ってきたら「復習その2」
 - ③2か月後、「復習その3」
- ⇒身につければできるはず

全く同じ問題は出題されない⇒同じ形式の出題がある
不合格者は「見たことのない問題が出た」といい、
合格者は「テキストや模試と同じ問題がでた」という。

54 成績パターン別合格率



55 現役合格のために

③団体戦で、
志望校をあきらめない

・保護者と本人が同じ方向を向く

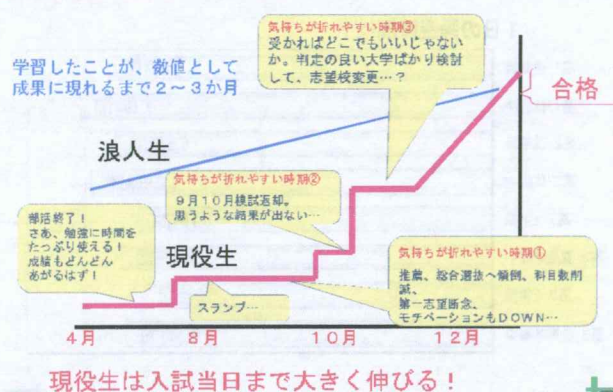
56 現役合格の決め手 (駿台生のアンケート結果)

現役合格者と現役不合格者に聞く

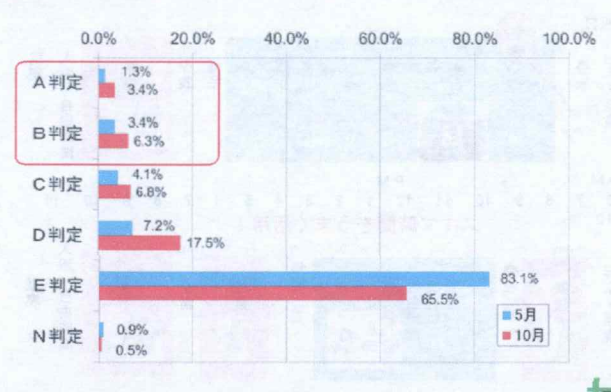
「なぜ合格できたのか(できなかったのか)?」回答数順

現役合格	現役不合格
①得意科目で得点できた	①受験勉強開始が遅かった
②受験準備が早かった	②受験を甘く考えていた
③計画的学習が実行できた	③高1・2で遊びすぎた
④受験時に不得意科目がなかった	④基本的学習の不足
⑤「通」以外なものもない	⑤計画的学習ができなかった
⑥規則正しい受験生活を送った	⑥不得意科目で失敗した
⑦集中力があつた	⑦いろいろなものに手を出しすぎた
⑧他人に振り回されずマイペースで	⑧効果的な学習方法がわからなかった
⑨努力の積み重ねである	⑨全くの学力不足だった
	⑩科目によって未習分野を残した

57 現役生の学力推移



58 第一志望校 判定別状況 (高3全国模試より)



61 特に保護者のみなさまに一番伝えたいこと

合格判定記号や偏差値で
絶対に志望を下げさせないこと!

- ⇒本当の勝負は、入試日当日!
- ⇒学力は日々、進化しているのです!
- ⇒偏差値・合格判定記号はあくまで模試時点での位置
- ⇒背中を押してあげることが大切!

62 保護者の役割

- * 本人: 主役 勉強、受験
- * 学校: 指導 技術指導、情報提供
- * 保護者: 名脇役 健康管理、経済面のサポート

☆できること、できないことを率直に(具体的に)伝えてください

☆ご両親が方針を統一することが“後押し”に
☆訊きだすのではなく、聴く
☆笑顔であいさつ

63 受験～入学までの必要経費 (2020年度入学者参考)

◆受験料	センター試験3教科以上	18,000円～
	国公立大学個別(2次)試験	17,000円程度
	私立大学(文系・理系等)	35,000円程度
	私立大学(歯学部系統)	40,000円程度
	私立大学(医学部系統)	60,000円程度
	私立大学(センター利用方式)	18,000円程度
◆入学金・授業料<初年度納付金>		
	国立大学	817,800円
	公立大学	70～110万円程度
	私立大学(文系)	110～130万円程度
	私立大学(理系)	140～230万円程度
	私立大学(医・歯学部)	500～1,000万円程度

たとえば、文系で...
センター試験出願(成績照らし込み) 18,800円
国立大学(前期・後期)出願 17,000円×2 = 34,000円
私立大学センター利用方式3校出願 18,000円×3 = 54,000円
私立大学一般方式6校出願 35,000円×6 = 210,000円
国立大学推薦で私立大学の1校に1次入学金納入 300,000円
国立大学前期で合格し、初年度納付金を支払う 817,800円

1,434,600円

64 保護者にしてほしいこと・やめてほしいこと

駿台生に聞きました
Q.保護者にしてほしいことは?
●普段どおりでいい ●食事を準備してほしい
●時々励ましてほしい ●精神面でサポートしてほしい
●金銭面で協力してほしい ●家の中では静かにしてほしい
●自分の進路志望を尊重してほしい etc..

Q.保護者にやめてほしいことは?
●特別なことは何もしないでほしい
●応援しすぎないでほしい ●他人と比較しないでほしい
●模試成績で全てを判断しないでほしい
●中途半端な知識で強制しないでほしい
●悲観的なことを言わないでほしい
●部屋のものを勝手にさわらないでほしい
●勉強の邪魔をしないでほしい etc..

65 保護者の方へ感謝していること、言いたいことは?

受験生の意識 [駿台生アンケートより]
・やつあたりしてごめんなさい 美味しいご飯をありがとう
・口うるさいけど、通学時の送迎や美味しいお弁当がありがたいです
・毎朝、起こしてくれて感謝してます
・勉強だけに集中させてくれるし、金銭面で不安を抱えなくてよいこと
・私のわがママを聞いて、授業料を出してくれてありがたいと思います
・本当に感謝しきれないほど迷惑かけてごめんなさい
・負担が多いのに、私の為に笑顔でいてくれて感謝してもきれない
・いつも遅くまで仕事を頑張ってくれてありがとう
・いつも成績についてうさく口出しせずに、見守ってくれるところ
・いつも優しく接してくれてありがとう
・いつも生活に必要なことは全てやってもらっているので、感謝です
・私のことをいつも一番に考えてくれていて、ありがたい気持ちでいっぱいです
・自分の意志を尊重して、いつも応援してくれてありがとう

66 保護者の役割

- 保護者としての「役割」とは
- 現役生は入試直前まで伸び続ける!
 - ①第一志望校は変えさせない!
⇒本人の背中を押してあげてください!
 - ・国公立大学は、共通テストまでは変えさせない。
 - ・子どもと一緒に逃げない。
 - ②普段通りの生活を保つ。

「後悔しない選択」で入試突破

67 親子で乗り切る大学受験

- ①「現役生は入試直前まで伸び続ける!」
という信念を持ってください。
- 安易に第一志望校を変えさせない!
国公立大学は共通テストまでは変えない。
私立大学は第一志望大学は必ず受験。
 - 親の弱気は、生徒の学力伸長には大きなマイナス
「子どもに苦勞はさせたくない」
⇒本人の将来のため、今苦勞させるべき。
 - 保護者が動揺しないことが重要。学校と保護者が
一体となって後押しすることが、生徒の力を倍増させる!

68 親子で乗り切る大学受験

- ②「学習に専念できる環境づくりを」
- 食事をはじめとする健康管理・体調面のサポート
 - 最も不安でプレッシャーを感じるのはやはり本人
動揺せず受けとめて、最大の応援者でいて下さい
 - 「ほめる」・「しかる」・「放任」のバランス
 - 受験校の方針があれば早めに本人に伝える
 - 「どのような将来が本人にもっとも良いか」
という点こそ相談を

69 まとめ...

- ①「入れる大学」→「入るべき大学」へ!
× 今の「偏差値」で決めない
◎ 入りたい大学に入るための力をつける!
- ②教科書を中心とした基礎学力の確立が重要!
受験勉強の中心は「高等学校の授業」にある!!
- ③大学入試は長期戦。体力・精神力は必須!
第一志望大学には、必ず出願する
出願なしに合格なし! 受験せずに合格なし!
あきらめない思いが、合格へとつながる!!

第一志望は、ゆずれない。



ご清聴ありがとうございました。
本日の講演が第一志望校合格の一助となれば幸いです。



駿台予備学校 神戸校 事務マネージャー
川道 善弘
0120-15-2418(平日10:00~19:00)



駿台予備学校 2020年